

茅ヶ崎市の未来をデータから考える市民検討会・高砂コミュニティセンター共催

湘南の海洋漂着ゴミを知ろう！

マイクロプラスチックの基礎知識と漂着物調査について

海洋漂着ゴミ、特に昨今マイクロプラスチック汚染問題が世界的に注目されています。マイクロプラスチックには、本来含有している有害化学物質と、漂流過程で着く有害化学物質が吸着しており、海生生物に取り込まれると最終的には食物連鎖を経てブーメランのように、私たちの体に影響がでる危険性が指摘されています。特に日本人にとって、魚等の海食資源は生命線であり、率先してマイクロプラスチック汚染問題を正しく認識し、対策を講じていく必要があります。海辺のまちの市民として、まずマイクロプラスチックに関する認識を深め、関東沿岸の漂着ゴミ調査の報告を通して、湘南の海の汚染を知り、考えることを目的とし講演会を開催します。

講師：漂着ゴミ研究家 山口 晴幸 氏（防衛大学名誉教授）

早くから海洋漂着ゴミの重要性を認識し、各地で漂着ゴミの調査分析を精力的に進めていらっしゃいます。汚染がひどい沖縄では調査結果について県に報告し、地元紙で紹介されてます。今回は、茅ヶ崎を含む湘南／関東周辺海浜などにおけるマイクロプラスチック漂着状況の最新調査結果、および今後の課題などについて取り上げます。

日時： 2019年 1月 26日(土) 午前10時～12時

会場： 高砂コミュニティセンター 3階ホール1.2

参加費： 無料

申込み： 高砂コミュニティセンター事務局 0467-57-0891

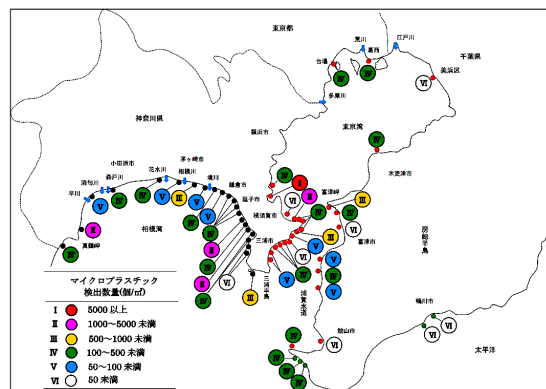
事務局もしくはお電話で申し込み下さい

問い合わせ先： 谷 千東 taniowl@ybb.ne.jp 090-9961-6460

長谷川 由美 yumihaseg@gmail.com



抽出したマイクロプラスチック(大きさ5mm以下)
マイクロプラスチック



関東沿岸域の砂浜に混在するマイクロプラスチックの現存量マップ(2016~2018年調査)
関東沿岸域調査結果